

令和4年度町政懇談会記録

- 1 会議の名称 令和4年度町政懇談会（田代・柳三・坂京区）
- 2 会議日時 令和5年1月17日（火）午後7時から午後8時15分まで
- 3 開催場所 田代地区集会所
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 田代・柳三・坂京区 参加住民12名
 - (2) 執行機関 町長 藺田靖邦、副町長 秋元伸哉、教育長 山下 斉
(出席課長) 総務課長 山田、健康福祉課長 森下、議会事務局長 澤口
(書記・庶務) 支所管理局長 岩田、総務課室長 和田
地域包括ケア推進室看護師 宮木、文化会館主幹 瀧
- 5 内容
 - (1) 行政からの報告（町長・副町長・教育長）
 - ・これからの取組みと今後のまちづくり方針
 - ・デジタル技術を活用した行政サービスの向上
 - ・町の教育方針について
 - (2) 町民の皆さんとの意見交換
- 6 発言の内容
 - (1) 事前質問に対する回答等
 - (問) 学校の統合再編は、住民の総意が得られないまま計画が進められているように見受けられる。説明会で様々な意見が出されたにもかかわらず、このまま計画を押し進めるのか。
 - (答) 「小規模校のメリット」を最大限に活かした教育を継続しながら、特色ある学校づくりを推進していくため、主に3つの視点から決定しました。
 - ① 在籍する児童生徒を最優先に、現在の中学校区を継続することで、より短時間で経費を抑制できるより良い教育環境を整えていきます。
 - ② 通学路が遠距離になる児童生徒への負担軽減を図ります。
 - ③ 既存校舎の利活用を図ります。

(問) 学校統合後の本川根中学校校舎（諸施設含む）の利活用及び維持管理はどのように考えているか。

(答) 廃校となる学校施設の利活用を検討する委員会の設置準備を進めています。現時点では目的を制限せずに、幅広く利活用方法を検討していきます。

なお、区長連絡会、議員全員協議会、関係機関には委員会の進捗状況を随時報告していきます。

(問) 本川根中学校のある田代地区住民には、今まで何の説明もなかったように思えるが、今後の在り方（利活用や維持管理等）について説明する予定はあるのか。

(答) 先の質問でお話しした検討委員会で協議した項目については、田代地区に限らず町民の皆様には周知していきます。周知する方法として、区長連絡会での報告、また町公式ホームページや広報誌等を予定しています。

(2) 意見交換

(住民) 学校再編に伴う跡地の問題ですが、本川根中学校は企業から誘致の話があると聞いている。私は企業誘致することは賛成で、是非そうあるべきだと思う。ただ、地元にも何も知らせずに進めていくのは問題だと思うため、今後地元の意見を聞き進めていく予定があるか伺いたい。

(町長) 先程、パワーポイントにて説明しましたが、必ず様々なかたちで報告していきます。また、そうしていかなければならないと思っています。

(課長) 学校施設の利活用を検討する委員会では、目的を限定せずに白紙の状態、幅広く利活用を検討していきたいと考えております。

(住民) デジタル化の中、川根本町は中国ブロードバンドサービスが運営管理を行っているが、NTTフレッツ光も町内に参入してくると聞いている。やませみネットを利用している人たちがNTTフレッツ光に移行した場合、町の経営が成り立たなくなってくると思うが、町としてはどのように考えているか。

(課長) 高度情報通信基盤整備は、町が整備した施設をC B B S(株)が運営しています。整備後 10 年経過した時点で民間への設備譲渡が可能であり、その経過については、町民の皆様にお伝えしていきます。

(住民) 昨年 12 月に、自宅付近の道路の水道管から漏水し、3 回ほど水道が出なくなった。その時、漏水した箇所の管は古く有害物質を含んでいるため、今ではどこも使っていないという話を聞いた。早急に対応してもらいたい。

(課長) 担当課から状況は聞いています。恐らく石綿管が入っていると思われるため、担当課と調整し早急に対応していきます。

(住民) 3 年間は、コロナの影響により生活環境が大きく変わり、私生活においても厳しい状況が続いている。また、物価の高騰により生活も厳しい状況であったが、川根本町の LINE クーポン、地域振興券、ガソリンの補助等を使わせていただき生活面で助けていただいた。今後もこのよう事業を継続してほしい。

(町長) 今回の LINE クーポンは、全 4 回を予定していたが、第 3 回の途中で予算上限に達したことから終了となりました。高齢者の皆さんが携帯でクーポンを使いながら買い物をしている姿をお店で見かけることが多々ありました。また、クーポンを利用していただいた皆様から好評の声を聞くことがあり、取り組んで良かったと思います。今後も町として様々な支援を考え、住民サービスを行なっていきます。

(住民) 学校教育の関係で 2 年くらい前に学校再編の説明会を聞いているが、一度廃案になった時と今回の説明とあまり変わってないと思う。何が変わったのか具体的に教えていただきたい。

(町長) まずは、学校改修の設計が変わりました。設計費が約 5 億円から約 3 億円に変更しています。これまで議会等の関係で様々なやり取りがありましたが、正式に 3 月議会において建設費を上程する予定です。町の教育については説明会でも話をしてはいますが、川根本町の教育は未来指向、町から世界へ・世界から町へ、町の財産（人・もの・こと）を丸ごと学校へ、川根本町の学校だから出来ることを行なっていきたいと考えています。

(住民) 各地区の町政懇談会の様子を町のホームページで公開していただきうれしく思っている。このようにオープンにしてもらえると、私たち町民も町のことに興味を持つようになる。小さな町だからできること、町民の声を

聴いていただき、町民が住み良い町になっていくことを切に要望する。

(町長) 小さい町だから出来る事、要望等があればどこでも出向きますので、いつでも声をかけてください。町を良くしていくために、皆様と一緒に町づくりを進めていきたいと思ひます。

(住民) 役場に行くとき職員は挨拶も良くでき、とてもいい対応をしてくれている。引き続きよろしくお願ひしたい。

(町長) 職員に対してお客さまの対応をしっかりとるよう、引き続き指導していきます。

以上